

教材 8.電車・バスはみんなの乗り物

ワークシート 1 : バス乗車体験記

バス乗車体験記

組 _____ 番 氏名 _____

1. バスの乗り方を整理しておきましょう

・次からは、一人で乗れますか？

2. バス乗車体験で発見したこと

新しい発見： ・ 初めての経験は何？
・ 何を見つけましたか？

3. みんなが利用することを考えたときに問題はなかったでしょうか？

・誰かにとっては問題があるかもしれません。

ワークシート2：バスをみんなが利用しやすくするために

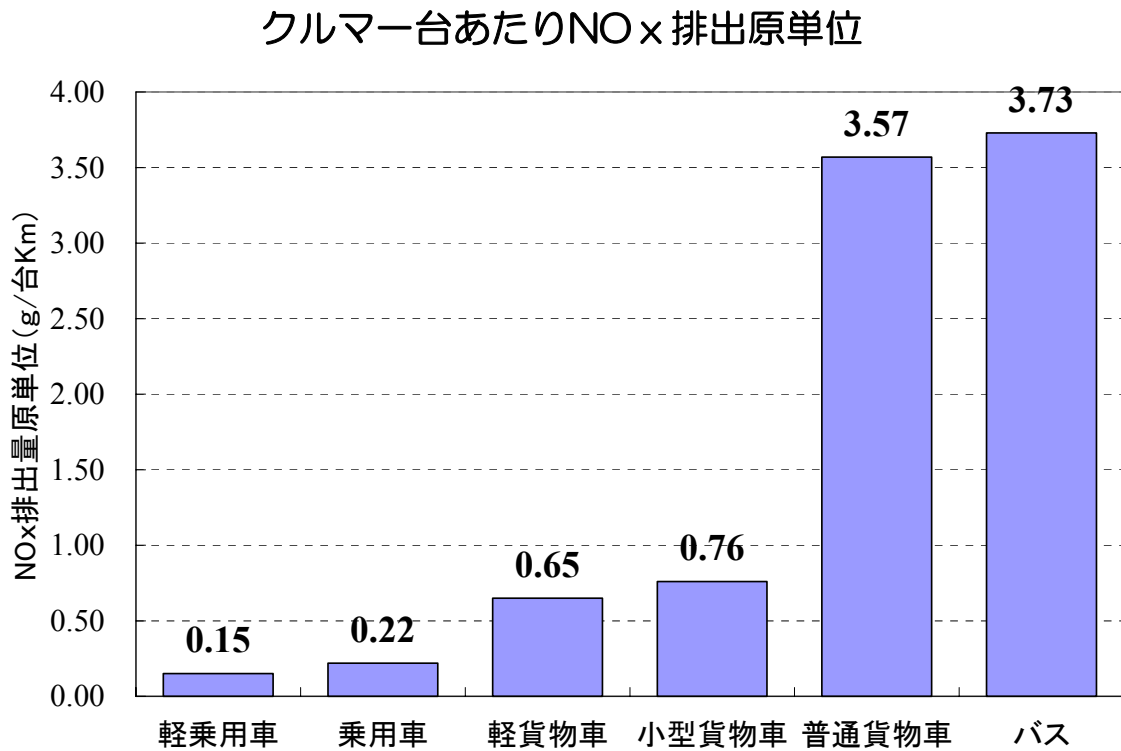
提言：バスをみんなが利用しやすくするために

_____組_____番 氏名_____

バスをみんなが利用しやすくするための提言

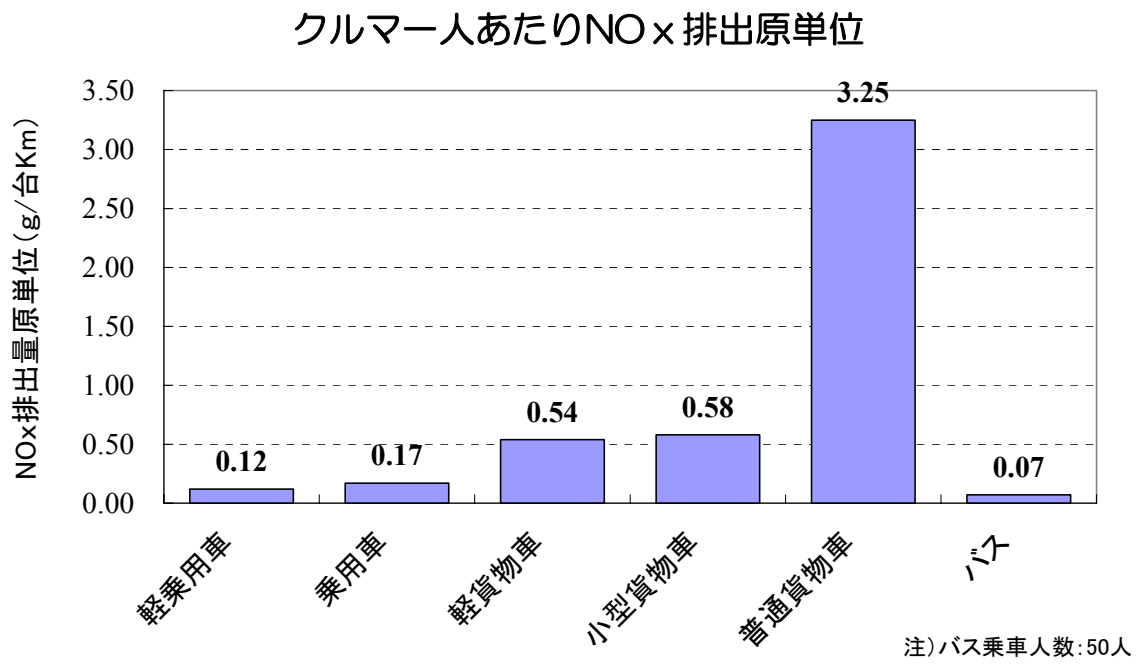
- ・ 誰かが喜んでくれること、こうすれば誰かが利用しやすくなるだろうといったことを考えて、提案しましょう。
- ・ そして、市役所、バス会社、市民、友人の皆さんに提案しましょう。

「バス乗車体験」の感想

データ 1 : クルマ 1 台あたりの NO_x 排出量原単位

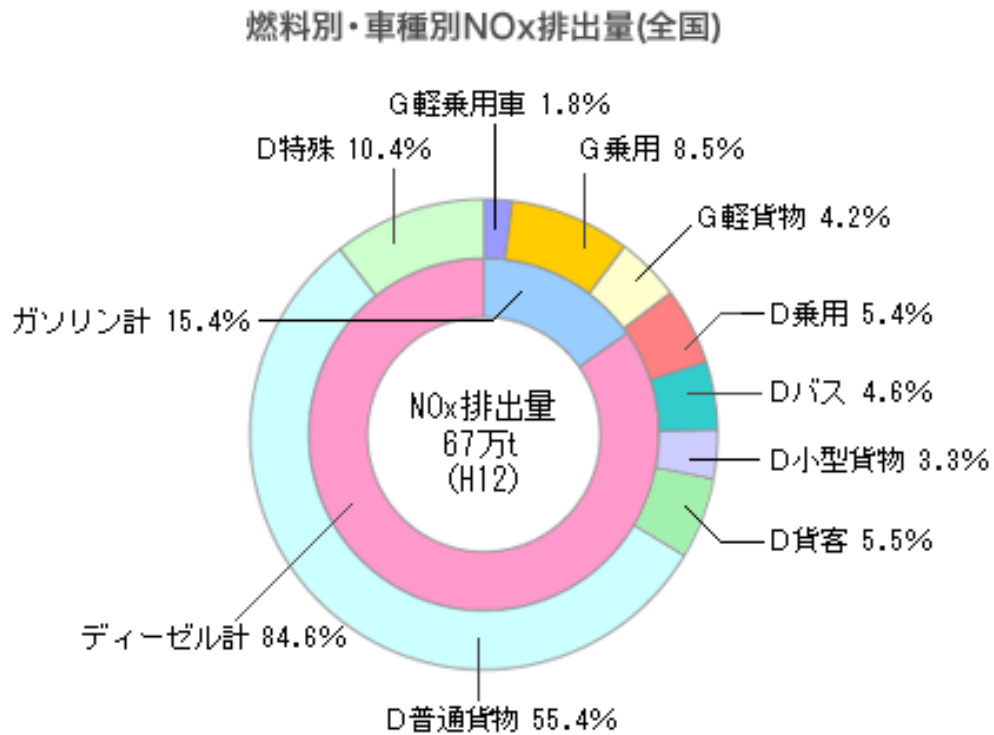
出典:『自動車排ガス原単位および総量に関する調査』(環境省)

データ2：クルマ1人あたりのNOx排出量原単位



出典:『自動車排ガス原単位および総量に関する調査』(環境省)

データ 3 : 燃料別車種別 NOx 排出量



注) 1%未満はラベルを除く

出典: 「自動車排出ガス原単位及び総量算定検討調査」環境省環境管理局(H16年度結果報告書より)

データ 4 : 大阪府における代表交通手段分担率



資料：京阪神都市圏パーソントリップ調査（第3回パーソントリップ調査圏域内の集計）

図 1 トリップの手段構成の推移（昭和 55 年～平成 12 年）

（出典：大阪府都市整備部交通道路室

<http://www.pref.osaka.jp/kotsudoro/pt/4pdata/4p.html>）